

(2)意見等の概要及び宇治市教育委員会の考え方

資料1

1)計画の内容

No.	意見等の概要	宇治市教育委員会の考え方	修正の有無
1	第2章 第二次推進計画期間における成果と課題 アンケート結果から子どもたちは本が好きだと安心したが、本が苦手という感覚が小さい頃に定着してはいけないうので、原因を分析してもらいたい。	習い事等で時間がないことや、ゲーム等読書の他に魅力的なツールが増えたことなどから、読書活動に至らない子どもが増加していると分析しております。	無
2	ブックリストの製作・本の紹介など働きかけているのに、それが活きていないのが大変惜しいと思った。	学校司書が作成する「本のおたより（小学校版・中学校版）」を毎月、各校に送付し活用するとともに、学校司書による読書相談も実施しています。また、市立図書館においても、ブックリストの作成や本に親しむイベントなどを行っております。こうした取組を、市政だより、ホームページ、SNSなどの各種情報メディアを活用し、更なる周知に努めてまいります。	無
3	子どもが小学校高学年になって、漫画を読むことが多くなっており、このまま活字離れになってしまいそうで、この時期に活字の面白さを体験できるようなきっかけがあればと思っています。歴史とか探偵ものといったジャンルごとや、年齢や学年ごとのおすすめの本の紹介とかあればありがたいです。		無
4	子ども目線のおすすめ本や、保護者目線のおすすめ本といったものもあるといいと思います。既にそういったものがあるのでしたら、目につきやすくしていただけるとありがたいです。		無
5	市立図書館にはほとんど行かないというアンケートの回答は、たぶん遠いのが原因だと思えます。	関連計画である図書館事業計画に基づき、利用促進を図ってまいります。	無
6	11月1日の「宇治市子ども読書の日」は、「知らない」というアンケートの回答が多く残念。この計画を読むまで知らなかったものが多く、周知すれば喜ばれる。	市政だより、ホームページ、SNSなどの各種情報メディアを活用し、更なる周知に努めてまいります。	無
7	子どもたちに読み聞かせをしたのがきっかけで本の楽しさにあらためて気づき、読書推進活動の大切さも理解した。家庭環境の中に読書が入れば弱体化のブレーキになる可能性は高い。	保護者に対しても読書活動に対する意識の向上を図り、子どもも保護者も一緒に読書に親しむことができるよう、「親子読書」や「家読」の必要性や意義について啓発するなど、読書に親しむ機会の提供と環境整備・充実に努めてまいります。	無
8	この計画は「子どもの読書」とありますが、子どもと同じくらい親への読書の働きかけが必要なのだと考えます。		無
9	学校や図書館では授業の一環として児童からパブリックコメントを求めてほしい。	児童生徒に対して、意識実態調査を実施し、実態を踏まえた計画策定となるよう努めております。なお、パブリックコメントは、本市の児童生徒を含めて市民の方どなたでもご意見をいただけることにしております。	無
10	学校図書館の運営にあたっては、学校司書を中学校区に一人ではなく各校に配置すべきだと思います。様々な読書活動推進のとらきみを絵に描いた餅にしない為に「学校司書の全校配置に向け務める」と明記されることを希望します。	市立図書館、学校教員、学校司書、その他関係施設職員による連絡会を開催するなど、連携・情報共有を行っております。今後さらに、児童生徒の実態を踏まえて学校の読書活動を推進してまいります。	無
11	先進的な所の事例としては、各校に司書が1人、そしてオンラインで市立図書館とも結ばれていること、市立図書館の中に学校部門を担当する人がいることなど、本、資料を最大限生かして活用するには、そのシステムと人が大きな役割を果たすと思えます。		無
12	学校教育に毎年読書活動推進計画を策定して事業を推進するPDCAサイクルを構築するのがいい。各教科の参画が進むと素晴らしい。	読書活動推進計画は各校において毎年策定していますが、学校図書館を各教科の指導計画に適切に位置づけるなど、計画的に活用してまいります。	無
13	コロナで読書推進活動は痛手を受けました。本が身近であれば手に取る機会もあり学校の読書環境の充実に力をいれる事ならびに家庭の読書環境も大切。	「新しい生活様式」を踏まえて、子どもが読書に親しむ機会の提供と環境整備・充実に努めてまいります。	無

No.	意見等の概要	宇治市教育委員会の考え方	修正の有無
14	インターネット検索は便利だが低学年の調べ学習では本にあたって学ぶ基本的な姿勢を身につけてもらいたい。インターネット検索だけでは情報リテラシーは育ち難いので本からの学びを充実して下さい。	調べ学習などにおける情報収集においては、図書などの紙媒体とインターネット、それぞれの相違点を理解した上で、必要に応じて使いこなすことができるよう、情報活用能力を育成しております。	無
15	子ども読書計画のほとんどが、図書館サービスに依存している。	本計画は、家庭・学校等・地域の連携・協力による取組を推進することとしております。	無
16	予算などが伴う事ですが、宇治市はもっと教育に費用をあて市立図書館(学校図書館)を充実して欲しいものです。そのために、長期的な指標、目標をもち、目ざして頂きたいと切望します。	今後も関係部署が、それぞれの場において、子どもの読書活動の推進に関わる財源の確保に努めてまいります。	無
17	今の図書館が子どもにも魅力的に映っているのか、子どもの声をしっかり受け取るためにも意見のくみ取りは大事になる。漫画でも音楽でも映画でも娯楽の分野を充実させて、遊びにこれる環境を図書館が作ることで、読書を好きにさせる、継続させる方法で市に足りないと感じる。	蔵書の充実やイベントの実施、館内環境の整備などを通して市立図書館に親しみ、本と出合う環境の整備に努めてまいります。	無
18	ユニバーサルデザインの用語の解説が無い。	P13「ユニバーサルデザイン」の後に「(誰にとっても利用しやすいデザイン)」を追加いたします。	有
19	宇治市内の公立小・中学校で1人1台配布されたタブレット端末を使って、図書館の電子図書の貸し出し体験を通じて読書習慣を推奨する。	小中学校と連携した宇治市電子図書館の活用について検討を進めてまいります。 P36〔主な推進事業(取組)〕に「学校と連携した電子図書館の活用」を追加いたします。	有
20	仕事などでなかなか本屋に行くことも図書館に足を運ぶことも難しい子育て世代の親向けの取り組みとして、電子図書館の充実などの取り組みも合わせて進めていって欲しいと思います。	電子図書館サービスなど非来館型サービスの充実にも努めてまいります。 P36〔主な推進事業(取組)〕内の「電子図書館サービス」の実施を「電子図書館サービス」の充実」に修正いたします。	有
21	3ヶ月の検診時の絵本のプレゼントだけでなく1才8ヶ月の時にも絵本のプレゼントと推進活動の周知を図れるチラシなどを配布する。	いただいたご意見は今後の参考にさせていただきます。	無
22	御蔵山小学校や木幡小学校の生徒が、御蔵山どんどん文庫を見学に来てくれたらいいと思います。以前に学校から先生が引率して、見学に来てくれました。子どもが自分で行ける図書館が近くにないから、文庫を利用してくれたらいいと思います。		無
23	〔読書の木〕事業を拡大して読書の木を集めて読書の森になれば素晴らしい。市のホームページや報道があれば周知できる。		無

2) その他

No.	意見等の概要	宇治市教育委員会の考え方	修正の有無
24	子どもの読書活動推進計画と図書館事業計画、同時にパブリックコメントが出ている。二つとも似た計画で、どちらか一方に意見したら、二つの計画案に反映されるのか。(厳密に言えば)二つの計画は異なるものだが市民からすると、二つとも計画に意見を出そうとはなかなかならない。	子どもの読書活動を推進する部分において一部内容が重なる面もありますが、基本的には両計画は異なるものです。	無
25	新設される西小倉地域の小中一貫校には、3つの機能を備えた「学校図書館はこうあるべき」というモデルとなるような図書館が設置されることを望みます。	いただいたご意見は今後の参考にさせていただきます。	無
26	図書室がプレハブ（御蔵山小学校）というのは、如何なものでしょうか。校舎の中に設置するべきと思います。		無
27	おはなし親子クッキングにプラスエコでゴミ問題への啓発もできます。		無